

会報かなづ

発行者：金津コミュニティ振興協議会
発行人／青木貞義 編集／総務部
URL：<https://www.kanazu.jp/>

事務局

住所 〒956-0847
新潟市秋葉区古津 597 番地
TEL 0250-25-1101
メール kanadukomiky
@tune.ocn.ne.jp

金津地区人口

世帯数 2,969 戸 (2,922 戸)
人口 6,903 人 (6,946 人)
男 3,369 人 (3,383 人)
女 3,534 人 (3,563 人)
2022. 1 月末現在 (2021. 1 月)

金津コミ協

金津コミセン臨時休館延長

新潟県にまん延防止等重点措置が適用された為 1 月 21 日(金)から 2 月 13 日(日)まで臨時休館しておりましたが、まん延防止措置が延長されましたので、3 月 6 日(日)まで臨時休館を延長致します。(7 日は月曜の為休館) 金津コミセンご利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解の程よろしくお願い致します。この為予定をしていた期間内の行事についてはすべて中止と致します。3 月 8 日以降に予定している行事についても中止・変更となる事がありますので、コミセン事務室へお問い合わせください。

問い合わせ先：金津コミセン事務室
電話：0250-25-1101

金津コミ協

令和 4 年度コミセン利用登録 団体説明会変更のご案内

2 月 13 日(日)に予定しておりました登録団体の説明会は、金津コミセンの臨時休館延長の為、下記の通り変更する事になりました。

日時：3 月 13 日(日) 午後 1 時～
場所：金津コミセン 大ホール

金津コミ協

代議員会開催のお知らせ

下記の日程により金津コミ協の代議員会の開催を予定しています。新型コロナの感染状況によっては変更することがあります。関係者の皆様には後日ご連絡致します。

日時：令和 4 年 4 月 29 日(金曜・祝日)
午後 1 時 30 分～
場所：金津コミセン 大ホール

金津コミ協

「会報かなづ」休刊のお詫び

金津コミセンが臨時休館となった為、「会報かなづ」の編集が出来ず 2 月号を休刊致しました。お詫び致します。

金津コミ協

「つるし飾り」の展示を延期

金津コミ協では、秋葉区自治協議会の提案事業である「秋葉区ひな・お宝巡り」と連携し、2 月 1 日(火)から「つるし飾り」の展示を予定しておりましたが、金津コミセンが臨時休館となっている為下記の通り展示期間を延期致します。



【御協力団体】

- ・金津保育園・金津小学校・金津中学校
 - ・新潟薬科大学・金津地区社会福祉協議会
 - ・中村の茶の間・金津コミ協女性部
 - ・金津自治会「サロン白玉」・東島敬寿会
 - ・さわやか朝日・西古津の茶の間「ひだまり」
 - ・お茶の間「は一つ」・ホットサポートしんえい
- ご協力いただいた上記 13 団体の作品を展示する予定です。心あたたまる素敵な作品を展示致しますので、休館が解除になりましたら是非ご覧下さい。

展示期間：3 月 8 日(火)～4 月 30 日(土)

展示場所：金津コミセン ロビー

問い合わせ先：金津コミセン事務室

電話：0250-25-1101

※ 新型コロナの感染状況により変更になる事があります。

金津コミ協

和室の照明をLEDに取り替え

昨年から和室の照明器具の一部が故障しご不便をおかけしておりましたが、このたびすべての器具の取替えが完了しました。LEDのため白色・暖色の切り替えや調光もできますので快適にお使いいただけます。休館が解除になりましたら是非ご利用下さい。

地域包括 こすど

入浴中事故（ヒートショック）
にご注意ください！

寒くなり入浴中の事故が多発しています。ヒートショックとは、温かい部屋から寒い部屋への移動、寒い浴室から熱い湯船に入るなどの気温の変化により血圧が上下し、心臓や血管の疾患が起こることを言います。

【入浴中の事故を防ぐポイント】

- ◆入浴前に浴室や脱衣所を温めておく。
- ◆お風呂の温度は熱すぎず（38℃～40℃）、浸かる時間は10分以内。
- ◆湯船から出る際は、ゆっくり立ち上がる。
- ◆体調が悪い時、飲食後、食後、服薬後すぐの入浴は避ける。
- ◆入浴前と後にコップ一杯の水分摂取を行う。

金津コミ協

各村落の地名、各村落の歴史 「朝日村（旭村）」について

朝日の開発年代は不詳である。かつてこの地の普談寺観音堂の棟札には「文禄2癸巳年 新津丹波守 千坂対馬守」（文禄2年1593年）などの文字があったことから察するに、今から400年前には概に開発されていたものではなかろうか。

朝日村は干損（ひそん）の地であったため4つの用水留（たまり）が設けられていました。沢海領の頃には「旭村」と記載があり、弘化2巳年（1845年）の御問合書には「朝日村」と記載がある。「朝日村」の歴史、初めは新発田藩領、（1600年）沢海領、（1687年）幕府領、（1707年）旗本小浜氏知行地となる。（新津市史、金津地区編より引用しました。）

新型コロナの感染状況により計画した行事を中止・変更する事があります。事務室へお問い合わせ下さい。臨時休館中も（月曜・祝日を除く）職員が対応致します。

金津コミセン事務室 午前9時～午後5時
電話：0250-25-1101

金津コミ協

好評販売中！金津尋常高等小学校「郷土趣味読本」購入のすすめ



昭和7年（1932年）11月に発行された、この「郷土趣味読本」は郷土教育の一助として発行されました。

この本は、当時の学校長吉川欽造氏のもと、※鈴木富雄訓導が編集主任となり作成されました。この

本の中には、地域の昔話「お井戸の地蔵（西島）」「青木の墓（金津）」「弥三郎伝説（古津）」「本多文明親子（朝日）」「旦飯野神社（朝日）」「堀出神社（金津）」「お茶山」「妙蓮寺山門（東島）」「夕照の松（蒲ヶ沢）」「桜清水（中村）」「山境山」「溝江家の墓所（程島）」「金津の滝」「腕田付近」「中野翁銅像」など他の沢山の話と写真が記載されています。

金津地区の昔話満載です！

※ 訓導とは、当時の教員の職階

コミセン事務室にて継続販売中です、是非、お買い求めください。

※ 休館中は販売していません

◆価格：1冊600円（税込み）

◆販売窓口：金津コミセン事務室

電話：0250-25-1101

金津コミ協

「金津地区散策マップ」より国指定史跡「新津油田金津鉱場跡」を紹介します。（その4）集油所



直径、深さ共1.8mの桶が3つあり、井戸で汲み上げられた原油は一旦ここに集められます。原油と水の比重の違いとサイホン方式を利用して大まかに原油と水

に分けられ、原油はポンプで集油タンクに送られ、水は地下パイプでろ過地へ送られます。